

前進こそ日本の政治を良くする道

日本共産党の



©大阪民主新報社

日本共産党の志位和夫委員長は、2月5日、大阪城ホールで開かれた大演説会（1万2千人が参加）で国の政治、大阪の政治で果たしている日本共産党の役割について縦横に語りました。

柳沢発言 志位委員長は、女性を「産む機械」と発言した柳沢厚労相を徹底審議を通じてひ免に追い込むと表明しました。

格差と 貧困

庶民は1.7兆円負担増、大企業は1兆円の減税
逆立ち予算ただし、いまこそ家計応援を

貧困と格差を是正して不公正をなくするのが政府の役目。ところが安倍内閣は、来年度も、庶民には、定率減税廃止や、生活保護の母子加算廃止など社会保障切捨てで1.7兆円の負担をかぶせ、儲けている大企業にはさらに1兆円の減税。やり方が反対です。

**最低賃金を
時間1000円以上に**

人間らしい労働のルールを自民党政治が壊してきたことが、貧困と格差がここまで広がった原因。日本共産党は、サービス残業や偽装請負という無法を根絶し、最低賃金を1時間千円に引き上げることを求めています。

政治と 金

**「事務所費」問題
真相の徹底究明を**

家賃が「ただ」の議員会館を「主たる事務所」にしながら年間1千万円以上の「事務所費」を計上…。疑惑の政治家が、自民、民主で18人。「不正」がないと言うなら、領収書や帳簿を公開すべきです。日本共産党は徹底した糾明を求めます。

憲法と 平和

**世界の平和の流れと響きあう9条
「海外で戦争する国」づくりこそ時代遅れ**

安倍首相は、「時代にあわなくなった」と、9条変えて、アメリカとともに「海外で戦争する国」づくりを進めています。しかし、イラクを見ればハッキリ。軍事力では世界を動かさません。平和的外交的解決こそ世界の流れ。日本共産党は9条を守り抜きます。

**民主党は
本当に自民党政変えられる？**

「政権交代」と言いながら、政策で自民党と違いないのが民主党。これでは政治は変わりません。

格差是正 → 派遣労働の拡大など、労働法制を悪くする構造改革を自民と一しょに旗振り

憲法 → 改憲の立場は自民と同じ

「事務所費」 → 代表や政調会長が疑惑の対象。質問もできず

ご意見をお寄せ下さい
日本共産党大阪府委員会
TEL: 06-6762-8771
e-mail: info@jcp-osaka.jp

2007年2月号外 発行所／大阪民主新報社
1963年3月30日第三種郵便物認可
〒540-0004 大阪市中央区玉造1丁目6番16号
TEL06-6763-2568 FAX06-6764-5721
日本共産党は次の見解を発表しました。

大阪
新民主
新報主